

第35回全国硬筆コンクール規定課題一覧表

一般社団法人 全国書写書道教育振興会

年中	ほし
年長	おともだち
小1	みんななかよし おともだち
小2	ふじ山は、日本一たかい山です。
小3	かみなりさまを下に聞く、ふじは日本一の山。
小4	漢字は意味によって、送りがなが変わることがあります。
小5	一つ一つの漢字には、決まった音や訓があるとともに、決まった意味があります。
小6	短歌と俳句は日本独自の詩歌で、古くから多くの人々に親しまれ、楽しまれてきました。
中学	俳句 しづかさや 湖水の底の 雲の峰 — 小林一茶 — 短歌 夏のかぜ 山よりきたり三百の 牧のわか馬 耳吹かれけり — 与謝野晶子 —
高校	「徒然草」 つれづれなるまゝに、日ぐらし硯に向かひて、心に移りゆくよしなしごとを、そこはかたなく書き付くれば、あやしうこそ物狂おしけれ。
大学一般	「草枕」 山路を登りながら、こう考えた。智に働けば角が立つ。情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ。兎角に人の世は住みにくい。

※規定課題は改行等、参考手本にあわせてお書きください。自由課題は、規定課題以外で出品してください。

参考資料

中学 俳句 …… しづかさや 湖水の底の 雲の峰 小林一茶

〈意味〉湖水の彼方に沸き出た真っ白な入道雲が、青々とした湖水の底に影を映して動かない。あたりはしんとして、炎熱の中に静かさが感じられる。

中学 和歌 …… 夏のかぜ 山よりきたり三百の 牧のわか馬 耳吹かれけり

与謝野晶子

〈意味〉夏の風が山から降りて来て、数限りない牧場（まきば）の若馬たちの耳が爽やかに吹かれているなあ。

課題撰者 富山哲也

元文部科学省教育課程課調査官（国語）

十文字学園女子大学・児童教育学科教授

課題作成者 柳下昭夫

（一社）全国書写書道教育振興会会長

全国連合小学校長会顧問